TUESDAY, AUGUST 14, 1928 NO. 10343

The Japanese American News

昭和三年八月十四日 【火曜日】 第一万三百四十三號

日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONE PROSPECT 236
ENTERED AS S. F. POST OFFICE
AS SECOND CLASS MATTER
K. A'NIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES
IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENTS

日米

フーバー氏の政見發表
移民法改正が注意を惹く

◇

政治史上未曾有の大選挙七萬哩を前にして、又全世界へ放送することを以て、新記録たるマイクロホンを前にして、土曜日の午後、フーバー氏が行つた大統領候補承認演説は、米國近來の大演説として、國の内外に反響してゐる。彼れがその母校スタンフォード大學のスティヂャムその應援者に讃られて、滔々として演述した一萬語の政見發表は來るべき大米國の大統領たるにふさはしき大抱負であつた、言葉、悉く建設的で新興米國民の向ふべき方向を指示して遺憾がなかつた

◇

フーバー氏の演説には米國の直面せる重要問題に殆ど悉く触れてゐる。就中選挙、我等に關する問題であつた。「如何なる移民法も、國税法も、機に、完全無缺なものといひ得る人は一人もあるまい。我れ等は新渡米の移民者、民及びそれ等の米國に對する偉大なる貢與を歓迎する。そして我等は新渡米者も在來市民も同様に保護しやうと思ふ。そして移民の家族に關する不必要な困難を救濟すべき移民法改正に賛成する。自分は移民委員の一人として移民法の原則の下に、適當移民率を決定することは、精確を期することは不能であり、且困難なことを知つて居る。元來現行割當移民主義は結果から見て、移民立法の重要な原則を逸脱して居るものである。そして日下まけばれてゐる移民割當率を改正することには自分も賛成する」と

◇

氏の移民法論は、要約すれば新來市民も舊市民同様に待遇するとともに割當率改正に賛成してゐる。而して家族呼寄せを樂にするやうにすべきである。自分は移民委員の一人として移民法の原則の下に、適當移民率を決定することは、精確を期することは不能であり、且困難なことを知つて居る。元來現行割當移民主義は結果から見て、移民立法の重要な原則を逸脱して居るものである。そして日下まけばれてゐる移民割當率を改正することには自分も賛成する」と

◇

政治は、要約すれば新來市民も舊市民同様に待遇するとともに割當主義は維持すべきである

沿岸の土地法は効果がなかつたなど學者のさんでもない説

此の頃沙港で催された國際經濟會議の時、日本の學者は、研究會議で須大のメーキャップ、は日本人問題に論及した時、加州における日本人農家の現狀は、土地法を制定する以前に比較し何等相違はないといつて相當な材料を蒐集中のいたこの學者の統計が果して嚴密な調査によつてされたものであり、農業經營面積やら、就働者數やらにおいて、土地法が、移民法、排日運動に影響し、てゐないとは何人も受けとりかねる結論で、當分の間、影響を見ない筈であつたとはこれまた有り得ないことである

北田正三氏を名譽會員に推薦

カナダ落機の靈峰キャンプ山を北田氏のケーに改めて記念

カナダ・ロッキーのハンキンデヤン湖畔のキャンプに開催の山岳家大會に出席の日本山岳界の權威北田正三氏は七日朝シヤトルに陸來登山の模様につき語る「當地を出發しスポーケン市から汽車にてグランドロックに赴き更にこの日なりオタワ政府に報告された同山の附近にはマウントウインターメーヤーに着し四ブルース一萬千八百、呎、マウントチャンポー一萬二千三十、呎に着したそれから十七哩をゆみホースシーフ、クリーキにいで十九哩を徒歩してレーキ、ハンプの氷河に安着した同所のキャンプにて世界山岳家の大會開かれ二百八十八人出席ありから起き渡來する決心である來年は是非ともカナダ、ロッキー突破の壯擧を勸められた、そこから有名な山岳家なるベル博士外三名とスイスのガイドをさもなひ廿八哩を突破しスタボーン氷河にいで一萬千三百二十、呎、のマウント、キャングに登つたのは廿三日午後十二時十五分であつた、同山はキヤナ自分は六時間にわたり日本山岳界の權威について講演をなし喝采を博し自分は二千弗の補助をくれることになつてゐる」云々

名譽會員に推薦される

氷河に安着した同所

桑港史話【本篇一】

十六世紀の加州

紀一郎

十六世紀の加州はかくして桑港史といふ大きい灣をもつてゐるといふことは勿論のこと、島どころか米大陸の西海岸であることすら發見せらるることなくして過ぎた、そして、その太平洋に面して都合に眠る平原と山脈の間に、古からなるインディアンの群は、いつの年からか、意情にして無爲な生活をおくつてゐることに何等の變化が起らなかつた。

當時加州に約七十萬人のインディアンが住んでゐたが、その文化程度は米國インディアン中際立つてひくいものであつたと云はれてゐる、ノートンの「加州の話」によれば十六世紀の加州インディアンはつぎのごときものであつた。

△

彼等は、統治管理性きはめて薄く、社會的團體としての組織中心をもたず、唯山野と水邊に漂浪する單なる人間の集團に過ぎなかつた。北部の一地方を除くほかは、普通の意味の種族と稱せらるべきものすら認められなかつた「社會なるものは存在せず、社會的團體に一番近いものには、家族が存在するきりであつた各家族は、各他の家族から全然獨立せるものであつた」から、家族内部を一社會として他とは接交渉に、人類文化への第一歩である共同動作の初期にも達してゐなかつたことがわかる。

△

從つて言語に何等の連結がなく、桑港灣の周圍に位するものゝ間にも十九の異なつた言語があつた、云はれるくらゐであるが、彼等は、言葉の力を借て御互を連鎖せんとする希望も必要もなく、全然家族或るひは小さき集團以外に、何等の交渉をもたなかつたのであらう。

△

社會組織をもたない彼等は、共同の利害のために共同動作を絶對必要とする戰爭を好まない點は富士であつた。これは勿論、社會組織をもたない人から戰爭を好まなかつたといふことは出來ない、兎に角彼等は、性格的に鬪爭を好まなかつた。

△

鬪爭を好まない彼等も、同じくノートンによれば、

（一）彼の所有物である女を盜まれた時、

（二）彼を呪詛せんとした時、

（三）川の下流を堰いて魚の川

（四）彼の所有物を盜まれた時、

（五）彼を殺した時、

（六）彼の妻が他の男と通じた時、

（七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（六十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（六十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（六十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（六十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（六十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（六十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（六十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（六十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（六十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（六十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（七十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（七十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（七十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（七十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（七十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（七十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（七十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（七十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（七十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（七十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（八十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（八十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（八十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（八十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（八十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（八十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（八十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（八十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（八十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（八十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（九十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（九十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（九十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（九十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（九十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（九十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（九十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（九十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（九十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（九十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百二十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百二十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百二十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百二十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百二十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百二十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百二十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百二十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百二十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百二十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百三十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百三十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百三十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百三十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百三十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百三十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百三十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百三十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百三十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百三十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百四十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百四十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百四十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百四十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百四十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百四十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百四十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百四十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百四十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百四十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百五十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百五十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百五十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百五十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百五十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百五十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百五十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百五十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百五十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百五十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百六十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百六十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百六十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百六十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百六十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百六十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百六十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百六十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百六十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百六十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百七十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百七十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百七十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百七十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百七十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百七十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百七十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百七十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百七十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百七十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百八十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百八十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百八十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百八十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百八十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百八十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百八十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百八十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百八十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百八十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百九十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百九十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百九十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百九十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百九十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百九十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百九十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百九十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百九十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（百九十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百二十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百二十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百二十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百二十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百二十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百二十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百二十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百二十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百二十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百二十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百三十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百三十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百三十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百三十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百三十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百三十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百三十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百三十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百三十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百三十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百四十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百四十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百四十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百四十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百四十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百四十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百四十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百四十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百四十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百四十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百五十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百五十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百五十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百五十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百五十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百五十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百五十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百五十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百五十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百五十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百六十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百六十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百六十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百六十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百六十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百六十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百六十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百六十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百六十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百六十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百七十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百七十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百七十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百七十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百七十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百七十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百七十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百七十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百七十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百七十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百八十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百八十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百八十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百八十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百八十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百八十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百八十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百八十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百八十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百八十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百九十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百九十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百九十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百九十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百九十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百九十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百九十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百九十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百九十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（二百九十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百二十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百二十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百二十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百二十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百二十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百二十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百二十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百二十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百二十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百二十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百三十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百三十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百三十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百三十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百三十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百三十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百三十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百三十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百三十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百三十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百四十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百四十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百四十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百四十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百四十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百四十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百四十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百四十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百四十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百四十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百五十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百五十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百五十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百五十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百五十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百五十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百五十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百五十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百五十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百五十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百六十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百六十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百六十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百六十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百六十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百六十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百六十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百六十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百六十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百六十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百七十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百七十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百七十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百七十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百七十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百七十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百七十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百七十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百七十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百七十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百八十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百八十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百八十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百八十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百八十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百八十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百八十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百八十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百八十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百八十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百九十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百九十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百九十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百九十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百九十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百九十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百九十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百九十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百九十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（三百九十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百二十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百二十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百二十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百二十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百二十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百二十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百二十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百二十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百二十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百二十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百三十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百三十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百三十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百三十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百三十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百三十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百三十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百三十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百三十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百三十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百四十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百四十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百四十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百四十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百四十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百四十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百四十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百四十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百四十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百四十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百五十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百五十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百五十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百五十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百五十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百五十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百五十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百五十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百五十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百五十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百六十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百六十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百六十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百六十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百六十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百六十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百六十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百六十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百六十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百六十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百七十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百七十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百七十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百七十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百七十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百七十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百七十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百七十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百七十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百七十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百八十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百八十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百八十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百八十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百八十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百八十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百八十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百八十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百八十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百八十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百九十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百九十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百九十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百九十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百九十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百九十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百九十六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百九十七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百九十八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（四百九十九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百六）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百七）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百八）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百九）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百十）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百十一）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百十二）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百十三）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百十四）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百十五）彼の妻が他の男と通じたと疑ふ時、

（五百十六）彼の妻が他の男と通じたと

オリムピック大會閉會式を擧行

米國選手昨日汽船で出發

獨逸は第一番の成績

（アムステルダム十三日發）過去二週間世界ファンを熱狂せしめた第九世界オリムピック大會は十二日愈々幕を下した四萬人の觀衆を前にオリムピックスタディアムには此日オランダの皇后、皇太子殿下の御一行の臨席を仰て盛大閉會式擧行された。閉會式後各國選手は夫々祖國の途に就いた米國選手一行は特別仕立の汽船ルーズベルト號に乘組、同日午後アムステルダムを出發した

獨逸が第一

米國が第二

この大會における各チームの各國成績は獨逸が第一番を占め米國が第二番となつた

獨逸　四十五ポイント半
米國　卅九ポイント半
オランダ　卅四ポイント半
伊國　卅三ポイント半
瑞典　卅二ポイント半
フインランド　卅五ポイント
英國　十八ポイント
佛國　十六ポイント

團體競技では

アルゼン　十二ポイント半
チン

日本は僅に水泳競技において第六番目を占めたのみで他はいづれも惨敗してゐる。米國は個人競技では非常に優勢であつたがチームオークではドイツに負けた。米國は全部で五十四の入賞あり、第一着は廿二人、第二着十七人、第三着は十五人あつた大會の選手賞、第一着は金メダル、第二等は銀メダル、第三等は廿二個の金メダルを受けた。金メダルは獨逸十一個、フインランドとオランダは八個、伊國は七個であつた

百万弗

大會の經費

今度の大會では合計百八萬五千弗の經費をかつた。運動場組設だけにも五十五萬弗を費して ゐる。而して入場料は卅七萬五千弗をあがてゐる。十六日間における ゲームの電報は新聞通信用語七十萬字であつたさ

臼田選手健闘して加奈陀選手に負く

スマイルスが勝つ三回戰で兩者疲勞

米國から離國してアムステルダムの世界オリムピック大會に出場した臼田選手は百四十七封度級のカナダ選手ロー・スマイルスと戰つて健闘し面白い拳闘戰を演じ、兩者疲れレフリーのデシジョンでスマイルスが勝つたのみでその勝ちとなつたとあつた多分、カナダ選手ロー・スマイルスは當地ファンが心配してゐた處だがたゞ一回東京特電で臼田選手勝つといふ漠然たる電信があつたのみでその詳細として普沙汰なくその中にまつた

臼田選手が　さつなつたかと心配されてゐるが昨日著打電されたものであらう。

勞働共産黨大會で

水嬢を上院議員

候補に擧げられた

人種の開放を主張

ホイフトニー嬢は千九百二十年に上院議員候補者として推薦せられ、勞働共産黨の大會において上院議員候補に擧げられた。ホイフトニー嬢は十二日紐育市において共産黨より推薦されたホイフトニー嬢は加州選出の上院議員候補者として入社

候補に擧げられたホイフトニー嬢の名は米國上院議員の候補者として現れた時は大會は實に陽氣で此を迎へた大會は十二日桑港ジャーケット御前において開かれたのであつた

ルビン氏はホイフトニー嬢が今日まで人道の爲に盡した功績を擧げ

勞働者

の爲に深甚

の情を寄せる事を述べたルビン氏の推薦演說が終るや、ホイフトニー嬢は立つて米國上院議員候補者として山口縣より特派された山口縣教育映畫實主事岩崎良一氏等の說明を試みが桑港に於て教育映畫公開希望者に依頼して來たものであつた。協議の結果同會は右依頼に同會に依頼して來たものであつた。協議の結果同會は右依頼に日本各地において教育映畫として非常に好評あり縣府でも公開して米人間からも賞讃されたものであるといふ

天覽の教育映畫

『清き歩み』公開

防長協會が社會奉仕に

來廿四日金門ホールで

防長協會理事會は一昨夜八時より事務所において開催され七時より映畫は來る廿四日（金曜日）午後七時より映畫は日本で當て天覽に供したことのある「清き歩み」なるもので日本の風景人事等を映寫したものであるといふ

なほ說明は岩崎氏自らつとめることになつてゐるがこの映畫は日本各地において教育映畫として非常に好評あり縣府でも公開して米人間からも賞讃されたものであるといふ

御大典奉祝の記念品決定す

在日會贊事員會で

米國著名の文庫一式献上

在日會定期贊事員會は十一日午後三時より開催されたが出席者は左の諸氏であつた

塚本三浦　眞壁　坂田
田宇都宮　岩佐　瀧本書記長
甲斐　柴

國文庫として適當なる名著の選定を乞ひ其上購入して獻上の事。

其他實行上の必要なる事項は幹事會に一任、なほその他太平洋沿岸日本人會協會、忠誠團、フレスノ大會、ロサアンゼルス教授調査等の援助を決議した

まづ瀧本氏より聯絡關係事項報告、次に御大典奉祝の件について報告あり、協議に移つた。

一、御大典奉祝の件ならびに記念品獻上に關する件

右は先の理事會の協議に基づいて加州銀に同分布狀態の說明を研究するものの及び米國知名の教育家に越和以來今日まで名者の選定を乞ひこれ網羅して

加州名産

のレフロウ

ドのケースに入れ米國文庫一式の名目で獻上といふ原案に基いて議論をなし結果左のごとく決定を見るにいたつた

獻上品はスタンキード大學名譽總長ジョールダン博士

井田總領事

山中部へ

昨夕出發

加州管內四十九郡の視察を終へた井田總領事は、いよ〳〵州外視察に移ることとなり、增尾書記官同伴昨夕八時汽車便で出發した。

なほ井田總領事は右視察の後ロッキー山脈を越へ、コロラド三州管內視察を廿三日までに終了し、廿五日歸桑の豫定である

盛會を極めた北加野球大會

優勝杯は亞軍の手に

ホームラン殊勳者七名

球ファンの血をわかした桑港ランドにおいて開催されたが兩日とも雖期以上の成功で殊に日曜日のごときは木戸口で賣捌いたテケツだけでも約六百既に發賣のテケツとともに入場者二千名を註されるほどの盛況だつた

試合の成績は別記表の通りであるが二日間を通じての優勝は亞市體育會の手に歸し

▲土曜日
亞軍（二塁）　坂本
同（捕手）　四田
昭和（遊撃）　中元

▲日曜日
亞軍（二塁）　砥綿
旭軍（中堅）　池田
亞軍（三塁）　河村
昭和（二塁）　濱武

滿期歸朝の際右借用の金を返濟

臨檢移民官

日米物産大投げ賣十五日から

市內上町の大店日米物產商會では明十五日より向ふ一週間に亘り大出品一切底ぬけの大投げ賣を行ふことなつたが何品も限らず一割以上破格安賣のよ

ボンド金を中心に義兄弟の爭ひ

自分の積んだ金が知らぬ間に他人名義に

最近日本より在米の夫訪問さか田某夫人は先月突然歸國したのまたは親達訪問或は一時觀光の目的で渡米し五百邦人側よりボンド積立數が增加し隨つてこれ關係するまはしいケースもよい目とするやうになつて來たが今度もボンドケースが多くなつたことの爲め自下當市に紹介して置く

ベンリン茶店の佐倉某夫人の妹さか田某が今春夫婦問のため渡米したが今春夫婦問のボンドを申渡されたのでそのボンドを買ひ立ち迎へに出た夫さか田某は所持金がなかつたため當市の邦人ホテルに依頼しホテルの支拂を頼んで もらひ無事上陸したのであつたが後さか田某は義兄佐倉氏に事情を話し五百ドルホテルに支拂つてもらひ妻が市內上町の大店日米物產商會で買ひ物を行ふことなつたが何品も限らず一割以上破格安賣のよ

合田某は

そしらなつたが

や薩摩に逃げ込んで一向にその所在を明かにしないといふこうした例は今まで少くないこうした例は今春ボンドを買ひたが他人の爲めにボンドを買ひとんだ間違ひを來すことがあるから十分注意が必要である

日米物産

大投げ賣

十五日から

橋女優一座

日延べ

十三日夜も

奥定吉氏引退興行の橋郁代一座の寄劇は十一十二兩夜金門ホールにおいて開催されたが二日とも滿員の盛況であつた

北野丸

衝突す

英國で

（グリムスビイ）日本郵船會社の歐洲航路の北野丸は十二日英國グリムスビイ港において衝突し大入り錨に日曜日のごとき大國の東洋航路のオラント號と衝突地を去る六十浬の海上にて衝突した。オラント號には五百五十人の乘客あり、內には多數の米人ありと、衝突は可なり烈しかつたらしいが被害の程度は目下不明であると。

近く印刷される花園業發展史

原稿成り聽問會を開く

主の長男坊が

上町のアローグラージ

加州花卉市場株式會社の創業記念會兼展覽會は本年一月の定期總會において可決し五月より編纂委員として村瀬兼吉及原稿執筆者として十一日小川七、菊こカネエションの共同執筆者として岡田耕、岡田耕、イシフルエンザの猖獗、努力の結晶菊の栽培、金融問題と無盡積立十講、花園業と祭日、花園業經營樣式の推移、花園業と其敷路、排日移民法の影響、排日土地法、桑港の西部地方の開墾、桑港の大震災、加州花卉市場株式會社の創立、排日土地法

春洋丸

明日出帆

春洋丸は定期通の明十五日正午に桑港を出帆する筈である

來桑の人々

▲薄井周介　東京高等商船學校教授
▲竹村信一　神戸竹村絲糸商會主人
▲高木朝治　內務省復興局部長ベルヌ條約會議日本代表
▲田部井燈　內務省屬同上
▲山本優三郎　郵船經營支店員
▲本社轉任のため家族同伴歸朝

片瀬氏入社

サイベリヤ丸

十八日着

一日遲着か

サイベリヤ丸はオルルル着が豫定より遲れ、昨日曙入港した旨支店へ入電があつた。噸つて桑港へ豫定の七日より同樣一日遲れ、愛十八日（土曜）の早朝

ローカルニュース

▲河村氏來桑　ニューキャッスルの邦語學園教師河村幽川氏は國用を帶びて來桑中

邦人の自動車を使用し老人を致死せす

上町のアローグラージ

主の長男坊が

加州花卉市場株式會社の自動車ピューイーは去る十一日小川七、菊こカネエションの共同販賣

桑港世界大博覽會

桑港市內ポスト街一六六六沼本毅一人を轢死したのこのことである氏は自己所有の自動車ピューイーグリー（色）なる老人操縦の自動車に衝突し、つひに老人を致死させるにいたつたが沼本氏の自動車と約三百噸の損害をうけたが乘客の外多數の船客があり、なほ自動車の所有主は沼本氏であるけれども無斷でグラージの息子が使用したものであるから責任は勿論グラージ主に

花園業の創業

目次

幹事
村瀬兼吉及原稿執筆者
加州日本人花園業發展史
目次
岡田豐
井上琴治
鍋田虎太郎
植松忠治
吉田基德

祝餅並に赤飯

桑港ポスト街一八二二
電話ウエスト一四二八

春月堂

尋ね人

高本作四郎氏

難病に奏効確實

中尾式灸治療法

中村

歸國御禮

小西正勝

全モト

各位

釣道具

常盤園

日本町

三上代理事務所

高級毛皮卸値賣出し

相馬茶店

桑港興行會社

日本ホテル

小幡女子裁縫學校

日米物產商會

大割引斷行

今回當店大整理の爲め何品に依らず三割以上半額までの大割引にて來る八月十五日より向ふ一週間大安賣致しますから此の好機を逸せられぬよう御來店の程伏して御願ひ申し上げます

桑港

大投げ賣り

八月十五日より一週間

日米物產商會

三割以上半額割引

野一色

蒸熱電氣治療機

御食事

萬

讓受廣告

矢車

梶浦梅尾

見眞大師佛教の原理

阿彌陀經講話

無門關

立身成功の近道

英語會話

健康新道

近代美容法

回春祕話

よろづ商店

株式會社

1300 4TH ST. SACRAMENTO. CALIF.

山中部日米

(毎火曜日發行)

鹽湖支社 ユタ州ソートレーキ市 西第一南街一四四 奥殿支社 ユタ州オグデン市 郵函四三三

輿望を負ふて 愈々開校の新學園

一部策士の防害運動が 却而社會の同情を集む

兒童教育を最も眞剣に考へる一部の向きもあり、殊に從來佛教父兄有志が熱望する宗教團體が教育を執つた高德翼學の高邁なる理想的學園の設立運動は、本月二廻目の設立運動は一部策士の惡宣傳や防害運動が かへつて公平な社會の同情を惹きおこして最も同情に邁行し、創立費の如きもすでに豫算額を突破せしに拘らず續々各方面より應募申込みあり、最初なるを以て、過般來献身的努力をなせるため、一部野心家の惡宣傳なるも、何實行委員諸氏は十日夜遽協議の結果十二月年後二時から第一回維持會員總會を催し、委員會の諸報告をかね、起草濟みの維持會會則、學園規則等の原案を提出し、創立の運動に從事し、直に役員の選擧、附屬學園の設立の上、直に役員の選擧を行ひ常任幹部を組織して愈々九月一日開校と決定、維持會員の結果は十日夜遽協議の結果十二月年後二時から第一回維持會員總會を催し、委員會の諸報告をかね、起草濟みの維持會會則、學園規則等の原案を提出し、創立の運動に從事し、直に役員の選擧、附屬學園の設立の上、直に役員の選擧を行ひ常任幹部を組織して愈々九月一日開校と決定、維持會員選んで新學園の組織運動に參加諸氏に十一日案内狀を發した

創立實行委員會では遠く湖佛教會が在市一般父兄の輿論に父兄有志の最大多數を網羅し

維持經營方針も確立せられた時には流石に温厚なる薄氏も遂に鉄鞭を揮ふ時が來たるべしと云ふ

薄給に甘んじて基督教徒の一部策士の惡宣傳を以て、過般來献身的努力をなせるため、一部野心家の惡宣傳なるも、何實行委員諸氏は十日夜遽協議の結果十二月年後二時から第一回維持會員總會を催し、委員會の諸報告をかね、起草濟みの維持會會則、學園規則等の原案を提出し、創立の運動に從事し、直に役員の選擧、附屬學園の設立の上、直に役員の選擧を行ひ常任幹部を組織して愈々九月一日開校と決定、維持會員選んで新學園の組織運動に參加諸氏に十一日案内狀を發した

薄給に甘んじて基督教徒の一部策士の惡宣傳を以て、過般來献身的努力をなせるため、一部野心家の惡宣傳なるも、何實行委員諸氏は十日夜遽協議の結果十二月年後二時から第一回維持會員總會を催し、委員會の諸報告をかね、起草濟みの維持會會則、學園規則等の原案を提出し、創立の運動に從事し、直に役員の選擧、附屬學園の設立の上、直に役員の選擧を行ひ常任幹部を組織して愈々九月一日開校と決定、維持會員選んで新學園の組織運動に參加諸氏に十一日案内狀を發した

維持經營方針も確立せられた時には流石に温厚なる薄氏も遂に鉄鞭を揮ふ時が來たるべしと云ふ

創立實行委員會では遠く湖佛教會が在市一般父兄の輿論に父兄有志の最大多數を網羅し

薄給に甘んじて基督教徒の一部策士の惡宣傳を以て、過般來献身的努力をなせるため、一部野心家の惡宣傳なるも、何實行委員諸氏は十日夜遽協議の結果十二月年後二時から第一回維持會員總會を催し、委員會の諸報告をかね、起草濟みの維持會會則、學園規則等の原案を提出し、創立の運動に從事し、直に役員の選擧、附屬學園の設立の上、直に役員の選擧を行ひ常任幹部を組織して愈々九月一日開校と決定、維持會員選んで新學園の組織運動に參加諸氏に十一日案内狀を發した

維持經營方針も確立せられた時には流石に温厚なる薄氏も遂に鉄鞭を揮ふ時が來たるべしと云ふ

創立實行委員會では遠く湖佛教會が在市一般父兄の輿論に父兄有志の最大多數を網羅し

薄給に甘んじて基督教徒の一部策士の惡宣傳を以て、過般來献身的努力をなせるため、一部野心家の惡宣傳なるも、何實行委員諸氏は十日夜遽協議の結果十二月年後二時から第一回維持會員總會を催し、委員會の諸報告をかね、起草濟みの維持會會則、學園規則等の原案を提出し、創立の運動に從事し、直に役員の選擧、附屬學園の設立の上、直に役員の選擧を行ひ常任幹部を組織して愈々九月一日開校と決定、維持會員選んで新學園の組織運動に參加諸氏に十一日案内狀を發した

送還命令に接して 市民權獲得訴訟

當市法曹界の注意を惹く 訪問客だが實は布哇生れ 中川清信事件

七月十七日本欄所載ユタ州レーンス在住廣島縣人栗海作(實は中川清信)氏に係はる新移民法違反事件はその後華府當局において審議中のところ愈々送還を決定、來る二十二日午前十時當市裁の移民送還事に便乘桑港へ護送される事となつた。

原因は既報の如く昨年六月訪問客として入米せるに拘らず現住地に就職し運當延期の手續きを怠つたから、五百弗の上上限保證金を沒收の上送還と云ふ法曹界は多大の興味をもつてを見ての成行きを注視してをる。

布哇で出生せる事實あり十九百年制定の國法により米國市民たるべき資格を有する旨を主張し、市民權認容訴訟提起のため、人身保護律を楯にパーンス代言を通じ送還停留の請願を米國地方裁判所にもちだし

事件は來る二十日當市裁判官の他完全せる處から佛教會々堂の一部を借入れる」

「ユタ日報當時よりの純正獨立の學園をそのまゝ引き繼ぎ運動の他完全せる處から佛教會々堂の一部を借入れる」

塩湖邦語學園

といふ名稱を冠する學園の創立運動となり、同紙の說明では

「ユタ日報當時よりの純正獨立の學園をそのまゝ引き繼ぎ運動の他完全せる處から佛教會々堂の一部を借入れる」

惡宣傳のあと 高木先生、義憤の涙

佛教會の名譽のために沈默

佛教會系の策士中に誤解あるが、しかし自分たちが「あるべき學園だ」と攻撃してゐる新設のソートレーキ學園に同教師が教へらるゝ事は、

どこ迄も慕しい高僧の面影へるこを約束してゐるから基督教會の日曜學校を督教會の學園に買收された」なる教へ篤信篤學の高師として一般父兄有志の高木不二麿氏が、今回一般父兄有志の宗教團體によつて創立された宗教團體と無關係の「ソートレーキ學園」に教鞭をとることになつた

佛教會系の策士中に誤解あるが、しかし自分たちが「あるべき學園だ」と攻撃してゐる新設のソートレーキ學園に同教師が教へらるゝ事は、

從つて同師がうと佛教會側では発安ない譯で、何處へ行かなければならぬ事情を後援により愈々外の好成績で準備萬端着々進捗し、殊に同氏を迎ふる事となつたので父兄有志の熱望通り、

高木先生としては無論千萬で、ユタ日報の長の紹介で入れ替たことあり今回新設のソートレーキ學園創立實行委員會では池上吉太郎氏に依頼してステート・ビルディング、ローンエンド・ローン會社の重役ロムニー氏を通じ同大學總長に古いデスクの讓りうけ方を交渉せしに總長は學園創設の主旨に多大の同情をよせ既に數人の寄贈濟みとなりなるものを返し二百名以上のデスクを新調して古いもの出願中二ヶ月半の延期期限も完了せるもつて明十五日桑港發の郵便丸で歸國すべく十一日主宿

自は早晩自然に解つて來ますから私は暫らく默つてゐますとするやに紙上で發表されたが、去十日山口氏の談によれば「アメリカの安河内先生の代は未定」との事で當時同氏の就任は未定であつた

松本夫人歸國

昨年十二月はじめ夫訪問のため來米せるシラキュース村松本保氏夫人は當市手代木氏の世話により病氣療養のため湖米延期の出願中二ヶ月半の延期期限も完了せるもつて明十五日桑港發の郵便丸で歸國すべく十一日主宿

夫人は病氣保養のため先週來米

「ユタ日報當時よりの純正獨立の學園をそのまゝ引き繼ぎ運動の他完全せる處から佛教會々堂の一部を借入れる」

「ユタ日報當時よりの純正獨立の學園をそのまゝ引き繼ぎ運動の他完全せる處から佛教會々堂の一部を借入れる」

塩湖邦語學園

といふ名稱を冠する學園の創立運動となり、同紙の說明では

南加版
支社電話TUニューチュアー八四一五

南エルモンテの密告事件の内容

妻女を脅迫し目的を達せぬ腹癒せにやつた事から互に密告ごつこ

南エルモンテに於て同胞反目の結果密告せるため移民官が大活動を開始し既に一兩名が逮捕せられたことは既報の如くなるが此事件の裏面には鶴人魂志が何をヌカすべかりの電報に訴へこの事件の中心をなすゴタ―あり事件は益々擴大しつゝあるは眞に驚くべきまこと次第である右につき親川は亀徳を密告し兵庫に住する伊波氏は來社して語る。棚原加那もほう助者として訴へ南人とも氏（四三）はハワイに於ける從軍直に逮捕された。所が親川兄弟外人でエルモンテで農業に從事は五人共密入國なので血眼になつて親人中の有力者を今度の事件の中心となつた親川要四郎（三八）は二年前密入國し棚原の所に働いてゐるものである。親川は去月二十八日ミセス棚原（ハ）を乘せて羅府市に買物に來り、活動なき見てわざと時間を後らし午後十一時頃エルモンテに向ひ人なき所に至るや自動車より下し「オレの妻になれ、さもなくば前を殺す」と脅迫し何でいつても聞かなかつた。其後去る三日彼はランチにも出ず居室に閉ぢ籠つてゐたが主人がランチに出てゐる隙を窺ひミセスを誘惑し室に引入れ原夜同棲を催す由

セスはオレの弟にヨコセ、さ結果密告せるため移民官が大活うしないと弟はお前一家をみな殺しにするからと脅喝したこれを聞いた棚原の弟亀徳は何をヌカすべかりの電報に訴へると共に彼を移民官に密告しあまさまし次第である右につき親川は亀徳を密告し兵庫に住する伊波氏は來社して語る。棚原加那もほう助者として訴へ南人とも氏（四三）はハワイに於ける從軍直に逮捕された。所が親川兄弟外人でエルモンテで農業に從事は五人共密入國なので血眼になつて親人中の有力者を今度の事件の中心となつた親川要四郎（三八）は二年前密入國し棚原の所に働いてゐるものである。親川は去月二十八日ミセス棚原（ハ）を乘せて羅府市に買物に來り、活動なき見てわざと時間を後らし午後十一時頃エルモンテに向ひ人なき所に至るや自動車より下し「オレの妻になれ、さもなくば前を殺す」と脅迫し何でいつても聞かなかつた。其後去る三日彼はランチにも出ず居室に閉ぢ籠つてゐたが主人がランチに出てゐる隙を窺ひミセスを誘惑し室に引入れ原夜同棲を催す由

親川には兄弟五人あり

長兄はわかつた男だが他の三人はとてもわからずやで棚原のミは七十五仙

サンデーゴ（十日）

日會からも一般へ土地法と農家へ注意

安全にするが何よりだ

茲一ヶ月以前より移民官と州檢事等細密に視察調査を開始し既に郵局派出の官吏共同にて一般農家の實狀を調査したに鑑み時は非常なる狼狽の狀態に陥り所の廉後策を講じたが寒山鳴動して鼠一匹も出ずやる樂観的の對度にある農家もあり爲めにブクの整理もせぬ農家あり爲め萬一の事の爲め日本人會よりは稍々の經注意を與へ決果當郡内は一般にわたり整理然として此度檢事局の召喚をうくるも僅し行政官目として、サンバーグ大佐を指揮官として海陸四百名ある爲め土地法のため處罰せらるゝが如き事はなからん充分の注意必要ならん、後聞によれば既に調査を終り今回は更に日系市民のリーサーの[illegible]ブクキブビック、及び銀行取引

日會からも一般へ土地法と農家へ注意

安全にするが何よりだ

茲一ヶ月以前より移民官と州檢事等細密に視察調査を開始し既に郵局派出の官吏共同にて一般農家の實狀を調査したに鑑み時は非常なる狼狽の狀態に陥り所の廉後策を講じたが寒山鳴動して鼠一匹も出ずやる樂観的の對度にある農家もあり爲めにブクの整理もせぬ農家あり爲め萬一の事の爲め日本人會よりは稍々の經注意を與へ決果當郡内は一般にわたり整理然として此度檢事局の召喚をうくるも僅し行政官目として、サンバーグ大佐を指揮官として海陸四百名ある爲め土地法のため處罰せらるゝが如き事はなからん充分の注意必要ならん、後聞によれば既に調査を終り今回は更に日系市民のリーサーの[illegible]ブクキブビック、及び銀行取引

空前絶後の大飛躍

四百哩の空中飛行

サンデーゴの空を覆はんとしてリンバーグ飛行機は去月十六、七、九の三日間飛行成績實目として、サンバーグ大佐を指揮官として海陸四百名の八

フレスノ（十二日）

アドバンスは近々交渉纏る と副社長リスレー氏が發表す

レーズン會社の副社長リスレー氏の發表するところによると最近無社の耕作者の中にはサンメーデ三商標がデラウェア會社の公價の低落流れにはせぬかと杞憂をいだくものがあるがけつして樣なことはなくまた組合耕作者へのアドバンスについては目下銀行團及夢鎖の中央農銀行等と

▲交渉中である から遠からず交渉がまとまる筈だが會社で繰落の為最初の借入交渉をあらたにせざるべからざるにいたつたものだと

桃會社の借款

銀行團と交渉成立

本年度の取穫にたいし耕作者に資金融通のため銀行團と交渉の斡旋をおびて出発したピーチ、フイグス會社の新社長フイムスター氏の歸來談によると借款は一応成立したれば明後火曜重役會に提出して承認をうるまでもなくたとしなほ同社では最近は本年のクラブにたいする計畫は本年六月のはじめにすでに銀行との借款交渉がまとまつてゐたがレーズン販賣についてアウトサイドとの競爭となり市價暴落のため最初の借入交渉をあらたにせざるべからざるにいたつたものだと

古屋敏惠氏の南米視察談

三新聞社後援で

中加各地を巡回講演

九月間にわたつて全南米を踏査した古屋敏惠氏講米各地で講演をひらき大歡迎をうけつゝあるが中加でも三新聞社後援のもとに左の日程にてアマゾン大講なぞの南米最長一萬哩の旅路を持參で講演をなすことになつた

八月十二日 セルマ
同 十四日 フレスノ
同 十五日 キングサー
同 十六日 バレナー
同 十七日 リードレー
同 十八日 パイセリヤ
同 十九日 デレノ
同 廿日 ハナフオード

乾果競賣市場

をフレスノに設立提唱

此日キャリフオルニヤホテルに展のために基金を募集すべきたる九月一、二日の兩夜王府佛教畫會に於てレーズン產業の窮狀を救濟すべくアウトサイドグループの會合を催しては如何との提唱おこる同時に毎年布市において十月間の乾果競賣市場をひらき各地の觀覽に廣告してバイヤーをあつめる方法をとつては如何の提唱もあつたと

ダイニューバ農業者大會

葡萄產業の前途を熱議

十日夜ダイニューバに於いて葡萄產業者大會を開いた出席者男女六百餘名シーヴイエー郡河氏はるいわひ怪我はなかつたのコーン標安藤氏が葡萄產業の現狀について語つたが同氏の實によるともしシーヴイエーが一年はやく組織されてゐたならば今のごとき葡萄產業の窮狀をみるにいたらなかつたであらうと論じ今後とても決して悲觀を要せずと

▲一ケ年以内には必ず生產過多ではないなほ不足をつゆてゐる現今の東部市場の低落は出荷早過ぎ早過ぎの出荷を出荷調整の為未成熟品を出荷するなと本年は六萬五千噸以上は出荷せざるべし東部市場はそれ以上の消費能力はないとかたつたと

ブラムの支拂

日ハンフオード及バイセリヤ兩地方においてブラム、アプリカフト組合の耕作者會が開かれた標支配人ハラーン氏は會社は今迄經費節減のため從來の產業金融を保留する策を廢しもつぱら社内の經費節減につとめるねを聲明したなはバイセリヤにては今後二週間以内には昨年度の最後の支拂ひ一個から一個二厘五毛までなすと發表した

自動車事故二つ

▲西河氏 昨夜二時ごろレモアで西河儀太郎氏はフラフカーでレスノに來をはこぶ途中アルム街において真暗がりにメキシカンがハイウエーの真中で自動車をとめてゐたのにつきあて二人のメキシカンは負傷入院しその原因については目下調査中だがフラフカーは大損害をうけたがフラフカーは大損害をうけたとも

▲澤氏息 本日午後六時ごろ百餘名の後援者あり奥氏の引退興行會社は長奥定吉氏は今回斷然はじめ平野國臣、鶴田眞吉の助、土方才三、挂小五郎（後の木戸孝允）、近藤勇らありて當時の志士が活躍したる勇壯悲壮の狀態をまなぶ手にとるがごとくみることが出來る

テクラはファミリー五幕で家族全部南夜でも有効にて大人一人一弗、小供は十二才以上五十仙であるから是非一般の援助をねがひたいとのことである

メリツト野球團

活動寫眞

メリツト野球團は將來大いに發展の為に基金を募集すべきたる九月一、二日の兩夜王府佛教畫會ホールにおいて活動寫眞を主催するよし、映畫は「高濱常に於て白人軍と正午十二時より試合するゆゑ少年野球家は當時にあつまれたしと

オークランド

メリツト軍大勝

十二日晴ゆ港ユーイングフイールドに於て亞軍對佐市軍勝敗後桑港昭和軍との試合において十一對五の差をもつてメ軍は大勝した

當日のバタリーはメ軍は蓉久、湯浸、昭和軍植田（兄）、神崎

この一戰は昭和にとりては前回の雪辱氣であるから必死の力でぶつつかつたがメ軍としても桑港に於けるはれの舞臺であるから盛者の努力をはらいその意氣は明白にて法話席談會をひらき日名すでに踏つたことにそのチームウオークのあざやかであつたことは王府よりの後援者を滿足せしめしのみならず銀座一般に多大のショックをあたへた。メ軍は七月上旬旭軍に當時六戰五勝の成績をおさめたわけであるなほつぎの十九日にはウオーナグローブに遠征し出發は八月に好都合なるよし希望者は同花園へ申こみあれ

眞佛役員會

十四日晴ゆ東眞佛教會にひきたる十二日月曜午後八時より定期役員夢鎖會を開催するよしなほ婦人會は十四日（火）におなじく役員會をひらく當なればと申しこまれた希望者來市せよ

家庭集會

來る十五日（水）午後八時より夢鎖教會において谷口聖助氏主催にて法話席談會をひらき日名月非會員のべつなく出席を望むと、なほ今回歸國せらるゝ岡崎常春氏は夢鎖佛教會に十五明夕寄附せりと

演藝クラブ集會日延

ベーカスフイルド（九日）

毎月第一月曜夜集會となるも本月はさる六日會場塗りかへのためきたる十日に集會をひらくことなれり今回は九月中旬の發會式の演藝準備の相談ある筈なりと

●山崎氏歸宅 常地郵船學校長山崎鄰二氏は先日ヨセミテ避暑中なりしが本九日歸宅せられ

●葡萄摘採人員不足 本日東洋旅館主坂本氏より人員不足なれば五六十名大至急に來市みまつ

●製摘採人員を求す カ郡チハチベの名產製摘採も近々開始の洋旅館にて人員をいれることになりをれりといふ

ターラック（八日）

南米視察談と活動寫眞

明年開米にわたり各地を踏査せし新世界編輯長古屋敏惠氏は今回高地において南米視察談と實地狀態撮影の活動寫眞をきたし十一日（土）午後七時より日本人ホールにおいて開催するつき高地在住者は好機をいつせや來會あらんことをのぞむと

長男勉治儀急病にて本日午前九時半死去致候間此段學知諸彥に謹告仕候追て葬儀は十四日（火）午後三時布市佛教會に於て執行可仕候
八月十二日
中加レーズンシテー
母 タカエ
父 魚田輝一
祖父 八重吉

布市ユニオン街九四九 電話二一三八一八 布市支社
布市公認歯科醫 布市フラレ街一四三一 菓子 鉛茶 電話二一〇四一八 谷田部保
布市シー街八百七番 公認 電話二一九八七〇 安平產院
708 E St. Fresno Cal. フレスノ 小此木病院 電話病院二一一五一〇 住宅二一四七四一
布市イー街九三五 院長 ドクトル 林醫 電話二一三七二二 湖月堂
布市ユニオン街九二〇 菓子 鉛茶 電話二一九九二〇
布市イー街九一一 電話 林病院
布市カーン街一五一 電話二一七三一三 柏屋
何んでも引受ける 坂本便利社 布市カーン街一五一 電話二一七三一三
布市イー街五六二番 公認 電話二一二九一 江田產院
布市イー街 電話バラード一五七〇 堀產院
佐市北五街五八八 廣婦取扱設備完全 中原齒科醫院 中原久一
佐市シャクソン街二二二 料理 電話バラード三九二二 たちばな
佐市シャクソン街二二二 電話バラード一三二二 山本旅館
シャクソン街二四八 玩具、化粧、被服 電話バラード三二一一W 石川商店
醫師の撰擇自由 サンノゼ日本人病院 產婦隨時收容 電話バラード一參二五
佐市旅館業者 大平館 電話三貳豐
佐市北五街五八八 電話コロンビア四三九 佐市支社
サンノゼ北六街五二九 サンノゼ產院 食堂、椅子、ベッド、家具、並にストーブ類、市廳西南側 ロリマー家具店 電話バラード七三一四
佐市南マーケット街二七一 電話コロンビア八一〇 ロリマー家具店
佐市北第六街六五七 石野寫眞館 電話コロンビア三二五
ワツソンビル 電話六〇五W 華村支社
華村メーン街六三一 電話六二四四 華村 自動車使用諸事懇切取扱 華村 バーランド葬儀社 電話六二四四 Buland Undertaking
クライスラー 工場渡し値六百七十弗以上 L. Fergodo
オークランド 王府第六街二貳一 電話オークランド七九七〇 王府支社
王府第六街三參一 電話レーキサイド六七九六 辻寫眞館
王府第八街百三十一番 マデソン公園前 藤森醫院 醫學士 藤森直和 電話オークランド六二七七
王府第八街三七四 電話王府七一六〇 引越 遷居 住宅電話レーキサイド九八三四 重富寫眞館
王府第九街二四二 電話レーキサイド六五五七 武田產院
王府第六街一六五 電話レーキサイド四五三六 產婆山崎シモ
鑛油 砂糖 現金卸値 王府マーケット街 電話レーキサイド五一五四 丸山商店
公認 眼科專門醫 王府第八街五一八 電話オークランド二九八七 上原久雄
王府第七街四三〇 電話レーキサイド六九九六 住宅電話オークランド二〇五〇
公認 王府 齒科醫師
王府第八街五一八 電話オークランド二九八七 矢幡富藏
ブロードウエー一〇〇七 電話オークランド二九八六 住宅オークランド二〇七七 犬飼猛
ブロードウエー一〇〇七 電話グレンコート三九八六 住宅オークランド一九三六 島田よし子
ブロードウエー七三六 電話グレンコート三九八六 住宅オークランド八二〇七 河村勇
王府第八街四〇一 電話グレンコート六七一二 住宅オークランド八〇一四
王府第八街四〇一 電話オークランド一二〇二 灣東商會
金銀寶石時計指輪裝飾品一切 【月賦拂の御需に應じます】並に寫眞機、寫遠鏡 電話オークランド一九四八 王府第十五街四一〇 住宅オークランド五三七一 グローブゴールド會社（指定販賣人） 中村時計店
王府、麥鎖、吉濱、坂口條七 麥田醫、大村信次 河下吉田、黃 1539 July St., Berkeley 1323 1-2 4th St. Sacramento 716 Madison St. Oakland P. O. Box 516, Walnut Grove
WCP CO. 印國に關する總ての手續を最も親切に取扱ふ 王府フランクリン街七一四 分館 王府第八街三七九 市場 王府第二街四三五＝四三七 電話オークランド三五貳一 ウエスト農產會社 住宅 麥鎖市ミルビヤ街一四三〇 電話パークレー貳一五五W
East Bay Produce Co. 灣東農產會社 王府フランクリン街五七三 電話レーキサイド三六五五 住宅第六街一六五 電話レーキサイド四五三六 社長 山崎勝三
日本人の安飯料理 王府第八街四一五 主人 足立 電話レーキサイド一六八五 美洲樓
1912 Telegraph Ave., Oakland Tel. Lakeside 1376
王府フレス街九〇五 電話レーキサイド八八五六 山田醫院 眼大學醫士 山田宏三郎
電話レーキサイド八七八七 ハツピー寫眞館 引延進星主 府第八街一六二 イースタン洋服店 鈴木

「トースト」煙草は實に二つの利益を持つてゐる
第一風味をよくし。第二不純物を除去するからだ
20,679 ~~10,264~~ ドクターは 1928 ~~1927~~ 年六月にラツキーストライキは
他の卷煙草と比して敏感なる咽喉を刺戟することが少ないと書いて居ます
"It's toasted"
咽喉を害せず一咳することなし
© 1928, The American Tobacco Co., Manufacturers

サクラメント（十三日）

河下佛教會堂 新築落成式

各地代表者參列し 盛大に擧行された

河下オナヴグローブの河下佛教會堂は五千余弗の費用を投じ昨年やくとより起工中なりが竣工して昨十一日午後二時より落成式を擧行した。同地の立田師および櫻府の清水今西兩開教使ならびにベンリンの石黒開教使參列して おごそかな 結を告げ、會衆一同歸敬文および讃佛歌を唱しをはつて吉田清氏司式のもとに友岡作一氏の會計報告、岩見開大工への紀念品贈呈等あり、左の順序で各團體代表者の祝辭にいる

河下青年會赤松三郎　同婦人會吉田トメ　熊本海外協會支部佐方新造　河下日本人會ノ總代一氏　東男　コートランド日本人會代表　同學園にて開催、出席者三十名　原氏は夫人同伴にて昨日來村、宮川壽吉　河下美以教會有本千代男　新世界支社服部利三郎　櫻府佛教會竹本吾三郎　櫻府支社竹田書城　櫻府日米議府支社竹田書城　櫻府今西開教使　ベンリン石黒開教使　北米開教總長代理清水開教使　▲答辭司會者代理桑港開教本部よりの祝電も期讃され盛況壯觀裡に第一式をとり紀念撮影後に別室で饗應あり、夜は河下ホールで佛前白菊ならびに少女一同の舞劇第二式余興として擧行され近來になき人出で盛會をきはめた

屍體を發見

十二日正午

溺死者は林氏の屍體はキャンプの他同胞が總出で捜索の結果西南開教使ならびにベンリンの石黒開教使參列して 十二日正午ごろ ひゝに發見した そこで今十三日ラオベスターにおいて檢屍裁判をおこなふほうそこで吉田コートランド日會職員が出張した

獨唱會

餘韻あるその肉聲の美栗原花枝孃の獨唱會は昨十二日の夜八時すぎから市內第六街アメリカン センター教會堂でもよほされたが日中百度以上の暑氣に見まはれたせいか聽衆二百余名ぐらゐであつた。しかし當の花枝孃のボーカルはゆたかに愛くるしく餘韻ゝたるものあり、いづれも立派であつたが纖美歌第二編「神さま私を愛しもまふ」のしづかな歌ひぶりや、歌劇トスカの「なさなさ見て給ふ」など實に秀逸であつた

河畔學園後援會 定期總會

河畔學園後援會の第十一回定期總會を昨十二日午後二時半より宮川壽吉　河下美以教會有本千代男　新世界支社服部利三郎　櫻府佛教會竹本吾三郎　櫻府支社竹田書城　櫻府今西開教使　ベンリン石黒開教使　北米開教總長代理清水開教使　▲答辭司會者代理

水泳中 突然溺死

和歌山縣人小林某氏（和歌山縣人小林某氏）

昨十一日午後七時ごろ河下ホーランドの坂田龜喜氏農園に雇傭のボーイス數名がキャンプへの天スルーで水泳中のところ、そのなかの和歌山縣海草郡福田村小林總松三男の小林與惣長衛（三十四才）は他のボーイスが見てゐる間に水中に沒してうきあがらず屍體捜索中なるも十二日の朝がたまだ不明であつた。親戚が中加セルマ州方にもこの通知をしたはなしであるが、同人の親戚もしくは親友は至急櫻府いなか商會か坂田氏まで通知あ

スタクトン（十二日）支社電話 一四四二 勞銀百五十萬弗の契約業者の大評議

ローダイ葡萄園 農繁期に入る

一、葡萄摘採契約の競爭を防止すること、即ちすでに他人により摘採契約交渉中の場合は絕對に他より交渉を開始せざること

一、請負者および地主間の紛爭調停の件。即ち二回案の內容は毎年摘採期間、地主に請負業者間に種々契約履行上種々の紛爭をきたし、容易ならざる事態を現出するをもつてこの場合は左の方法により調停

▲日以後契約上について地主および請負業者間に契約書間の無益の競爭をさけること、即ちすでに他人により摘採契約交渉中の場合は絕對に他より交渉を開始せざること

一、葡萄摘採契約に際し契約書間の無益の競爭をさけること、即ちすでに他人により摘採契約交渉中の場合は絕對に他より交渉を開始せざること

一、請負者および地主間の紛爭調停の件。即ち二回案の內容は毎年摘採期間、地主に請負業者間に種々契約履行上種々の紛爭をきたし、容易ならざる事態を現出するをもつてこの場合は左の方法により調停

▲日以後契約上について地主および請負業者間に契約書間の無益の競爭をさけること、即ちすでに他人により摘採契約交渉中の場合は絕對に他より交渉を開始せざること

一、摘採契約價格に關する件。これは赤年の經驗にもとづき左のごとく定む

▲東京葡萄園內パキングは二十五仙とし、二マイル以內は運搬する。室內パキングは二十二仙とし二マイル以內は運搬する

一、勞働者募集の件

▲新聞廣告を利用することとすこれが經費は寄附に仰ぐこと

なほ調停區域については英字新聞に掲載した地主に了解しむることし、最後讓長ならびに書記に感謝する決議を通過し散會した。

▲從前きまり決定

一、決議事項

▲各旅館、商店主の出席を求め賃銀標準を各所に廣告すること

▲從前きまり決定

一、勞働賃銀の件。標準賃銀を一定

▲東京葡萄園內パキングは二十五仙とし、二マイル以內は運搬する。室內パキングは二十二仙とし二マイル以內は運搬する

一、勞働者募集の件

▲新聞廣告を利用することとすこれが經費は寄附に仰ぐこと

なほ調停區域については英字新聞に掲載した地主に了解しむることし、最後讓長ならびに書記に感謝する決議を通過し散會した。

▲從前きまり決定

一、摘採契約價格に關する件。これは赤年の經驗にもとづき左のごとく定む

▲東京葡萄園內パキングは二十五仙とし、二マイル以內は運搬する。室內パキングは二十二仙とし二マイル以內は運搬する

一、勞働者募集の件

▲新聞廣告を利用することとすこれが經費は寄附に仰ぐこと

▲會長　熊谷▲副會長　村本▲會計　神保▲監査　石田▲學務員　三浦　加藤▲評議員　小園初太郎　本間義雄　石本瀨牛　川江悅次　萩原巳之吉　清水清　横田　大村幸八　引地純造　清野隆　三桑枝繁馬　清水清　横田　來次郎　緒林林次

小牧氏結婚披露會

秋本醫院完備

今岡究師移轉

讓り受け

童話の大家 大關尙之師 の童話大會

廣告 中島信行

歸米御挨拶 石川榮助 家族一同

尋人 中村百氏

洋食店讓度

尋人 日米支社

日米須市支社

日本總領事館

日本旅館

日米須市床

日本ドラグ

時計師 府川

日の本旅館

日本商會

日本家具

日本ドラグ

日本商會

日本家具

日本商會

日本家具

日本商會

日本家具

A Newspaper For All Peoples Interested In The Welfare of Japan And the Japanese People

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

The largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

NUMBER 10343 | Entered at the S. F. Post Office as Second Class Matter. | SAN FRANCISCO, CALIF., TUESDAY, AUGUST 14, 1928 | Copyright 1928 by The Japanese American News | Per Month $1.00 Per Year $11.00

3 SPEAKERS GIVE CHAPEL TALKS HERE

Young People Take "Success" as Subject Of Speeches

Choosing "success" as their subject, three enthusiastic second generation speakers gave inspiring talks before members of the Christian Endeavor Society, who sponsored their first big "After the Vacation" devotional meeting in the chapel of the local Japanese First Reformed church on Post street Sunday evening.

Many old members of the C. E., just returned from their work out in the country during the vacation, participated in this first "reunion service," and their talks, which dealt mostly with their various experiences while on their vacation, proved to be very interesting.

Enjoys Comradeship.

Charles Ishizu, first speaker, stressed the inspiration of the out-of-doors and the health and comradeship he enjoyed in the country. He told of many humorous experiences and pictured the homely qualities of the country folks in their struggle for success.

Tsune Baba, who spoke next, declared in his talk that success must not be gauged merely in terms of material wealth. Success, he told his audience, should include, in its highest sense, the attainment of spiritual emancipation, which is the foundation of true happiness.

Yoshio Hayashi, president of the society and leader of the meeting, outlined the need for a great religious movement in the country districts where Japanese society is flagging spiritually. He described the demand for young second generation people to train for a life among the non-Christian communities of California.

Following the Christian Endeavor meeting, Rev. Kowta of the Reformed church delivered an instructive lecture on the four gospels of the Bible.

JAPAN BALL NINE GUESTS AT BANQUET

The Soko Jitsugyokai (San Francisco Japanese Business Men's Association) was host to the Kwansei Middle School and Northern California baseball teams Saturday night at Sho Wa Low.

After the dinner President M. Aoki of the Business Men's Association introduced the speakers of the evening. Consul General M. Ida stressed the importance of sportsmanship.

JAPAN'S ENVOY TO U. S.

Katsuji Debuchi, new ambassador from Japan to the United States photographed with Mrs. Debuchi at their home in Tokyo... Debuchi will leave Nippon for Washington some time next month... He succeeds Tsuneo Matsudaira, who has been transferred to London.

L.A. TO FETE 16 STUDENTS

Doshisha Party Will Arrive In South August 25

LOS ANGELES, August 12.—(Special)—When the 16 students of the Doshisha University of Japan, headed by Student Professor Oshimo, arrive in this city August 25, following their good will and inspection tour of the eastern states, they will be given a series of brilliant welcome receptions, which will be brought to a climax in the "kangei" meeting to be sponsored by the second generation young people in the Union church chapel on the evening of August 25.

The arrangements for the three-day sojourn here are now being conducted by the local branch of the Doshisha Alumni Association, and the program will include a tour of Hollywood, Pasadena, and other cities in the vicinity of Los Angeles.

Directly following their arrival here on the morning of August 25, the visiting students will be taken to Mt. Wilson to view the famous observatory there. In the evening they will be feted at a banquet by the Doshisha Alumni Association, followed by the second generation welcome meeting.

In the morning of August 26, Student Professor Oshimo will deliver an inspirational sermon at the Union church service. A luncheon given the students by the Ladies' Society of the church will be followed by a sightseeing tour of Long Beach, where they will take in the Southwest Exposition and view the popular Japanese palace. In the evening they will be invited to a theatre party by K. Ogawa.

The final day of their stay here, August 27, will be spent in sightseeig tour of Los Angeles and its surrounding cities and will leave by train for San Francisco in the evening.

SACRAMENTO MAN DROWNS

Body Recovered In River Near Rio Vista

SACRAMENTO, August 13.—(Special)—The body of Yosohaa Kobayashi, 34, who was drowned Saturday while swimming in Sacramento River near a farm operated by Kameki Sakata on Holland Island, south of this city, was recovered yesterday near Rio Vista.

A post mortem was held in Rio Vista today.

Kobayashi was fishing on the banks of the river Saturday evening when two other workmen from Sakata's ranch arrived on the scene to bathe in the stream. As the newcomers splashed into the water, Kobayashi followed suit.

The three swimmers began a race across the river which is about 500 feet wide at that point with a strong current sweeping from upstream. As Kobayashi neared the opposite bank he was seen struggling wildly in the water. His head bobbed up and down several times and then disappeared.

THE WEATHER

Official weather forecast:

Tuesday: Fair and mild. Moderate westerly winds.

MANCHURIA CHIEF BOWS TO NIPPON

Chang Accepts Advice Of the Japanese Government

TOKYO, August 13. —(Monday—Dispatches to vernacular newspapers from Mukden, Manchuria, say that Chang Hsueh-liang, military governor of Manchuria, informed Baron Gonsuke Hayashi that he had decided to suspend negotiations for a compromise with the Nanking nationalist government.

Baron Hayashi, who had gone to Mukden as Tokyo's representative at the funeral of Chang's father, Marshal Chang Tso-lin, was so advised by young Chang when he said farewell last night.

The dispatches say that the Manchurian ruler ended the negotiations because of political uncertainty in China proper as exemplified in the plenary session of the Kuomintang at Nanking.

The newspaper Asahi states that Chang told Baron Hayashi he accepted Japan's 'advice' unconditionally.

Notifies Chang.

LONDON, August 12.—A Reuter dispatch from Mukden says today that it has been learned from reliable sources that Baron Gonsuke Hayashi has notified Chang Hsueh-liang, military governor of Manchuria, that Japan has decided against a reconciliation between Manchuria and Nationalist China and will prevent it even if it should have to interfere in China's internal affairs.

Support of Japan.

Hayashi is said to have told Hsueh-liang further that he would have Japan's full support if necessary to suppress by force and opposition to this policy.

Baron Hayashi, former Ambassador to London, was sent to Mukden to officially explain the views of Baron Tanaka, Premier of Japan. He has had several conversations with Hsueh-liang, who has taken over the administration of Manchuria, formerly dominated by the late Chang Tso-lin.

General Urges Peace.

The northern General called on Baron Hayashi to thank him for Tso-lin and expressed his desire for friendly relations between China and Japan and the cooperation of both countries in the economic development of Manchuria.

Baron Hayashi is reported to have replied that Japan disapproved of a reunion between Manchuria and China becaues the internal condition of Nationalist China was far from settled and bore a "reddish" taint. Japan is particularly opposed to such a rapprochement because she believes it would jeopardize her special privileges and acquired rights in Manchuria.

Young People's Parley To Open In L. A. Aug. 19

LOS ONGELES, August 13.—(Special)—The second annual Southern California Young People's Christian Conference will be held at the Japanese Baptist church of Terminal Island Sunday morning August 19.

The morning devotional period will be in charge of Thomas Sashihara while William Funakoshi will arrange the luncheon and the afternoon social program. Lily Satow will arrange the musical programs of the day.

Dr. Roy Akagi will talk on "Thy Will Be Done."

12 GREATEST MEN CHOSEN

Paderewski and Baldwin First Two On List

The new craze of compiling a list of the 12 greatest living people is sweeping this country. It appears that it will rival the popularity of cross-word puzzles and knowledge tests.

Here is a typical example compiled by Captain Victor Cazalet, one of the most brilliant of the younger members of the House of Commons:

PADEREWSKI, because not only was he the greatest musician of his day, but also the inspired leader and president of a nation of thiry millions.

BALDWIN, because he personifies everything that a Christian an Englishman and a politician should be. Also because he has gained the highest office in the world, and if he retired from it tomorrow into private life he would be equally happy, if not happier than he is at the present time.

THE EARL OF BALFOUR, because (1) he possesses a more brilliant brain and more searching critical faculty than any living man; because (2) he is a philiosopher who has no desire to impose his philosophy on anyone else and (3) because he combines these characteristics and qualities with a charm of manner which makes the stupidist bore think he is the only individual with whom he desires to converse.

MUSSOLINI, because he has evolved a new system of government and successfully carried it into effect for the last six years over a population numbering 40 million.

CLEMENCEAU, because he personifies the logical mind of the French. One of the few people who know what they wanted during the war and afterwards, and got it.

EINSTEIN, partly because (I am told) he is the greatest living scientist. He has discovered, or is in the process of discovering, something that will advance the cause of science and incidentally increase the comfort and happiness of mankind.

MARCONI, becaue he has given to the world one of the greatest assets of civilization.

KIPLING, because he has an unique imagination, which he has used to illustrate everything that is best in British traditions.

OHURCHILL, because he is among the greatest orators of his time and is also among the greatest writers of English.

P. G. WODEHOUSE, because he has given infinite pleasure to vast numbers of people.

HENRY FORD, because he personifies to the world at large the efficiency of mass production combined with the business ideal of putting 'service to the public' before profits.

BADEN-POWELL, because he started a movement which has had the greatest possible influence on the modern generation.

What Hoover Says

"It shall be an honest campaign; every penny will be publicly accounted for. It shall be a true campaign. We shall use words to convey our meaning, not to hide it."

"Our problems of the past seven years have been problems of reconstruction; our problems of the future are problems of construction."

NIPPON'S O. K. ON WAR PACT WINS PRAISE

Acceptance Termed Unique By Christian Paper

BOSTON, August 8.—(Special)—The Christian Science Monitor in an editorial yesterday highly praises Japan's acceptance of America's treaty to outlaw war. The Monitor says, in part:

In the acclaim that everywhere has greeted the high success of the movement to "outlaw war," sponsored by the Washington State Department, one detail is worthy of more attention that it has received. Japan's prompt and unequivocal acceptance of the proposal of Frank B. Kellogg, United States Secretary of State, was not only especially encouraging, but fine to a peculiar degree. It is well to quote the precise phrasing of its central paragraph:

"The Imperial Government firmly believes that unanimous agreement on a mutually acceptable text, for such a treaty as is here contemplated, is well capable of realization by discussion between the powers referred to, and they would be happy to collaborate with cordial good will in the discussion, with the purpose of securing what they are persuaded is the common desire of all the peoples of the world—the cessation of wars and the definite establishment among nations of an era of permanent and universal peace."

There are certain factors inescapably implied in these sentences which render them unique among the 15 approvals which now indorse the lead taken by the United States along this splendid road. It is, then, the more odd (as it is the more interesting) that they should have met with next to no special recognition. To make quite clear the point here raised, let one ask himself what were the international conditions present in the Orient when Tokyo received the invitation to join other states in denouncing war as an instrument of national policy.

On the Asian mainland the Chinese situation was emphatically (it seems almost chronically) unsettled. Japan's interests were engaged generally througout the whole of that restless area, and in particular were touched in Shantung and Manchuria.

Yet another point is to be made. Ever since the passing of the existing law covering immigration into "the States," the Japanese people have felt keenly that they had been discriminated against, and in a way gravely to wound their pride. This means much in a land where national honor strikes roots as deep as it does in the isles of the Mikado. It was not that any question was raised as to the right of the United States Congress to do what it did. It was rather (indeed, emphatically) that objection was taken to the way in which it was done; "insulting" was the word openly used in this connection, and not yet discarded. Without here rearguing a case which it is anything but easy to set forth in proper fairness to both sides, all informed observers of international contretemps long have appreciated that it brought to pass a regrettable state of affairs—one to call for nicehandling. The chancelleries of Europe, without exception of even one went still further than this. The unofficial expectation of a sometime-soon Japanese-American conflict was general. This judgment was utterly wrong, but, none the less, its very existence renders Tokyo's pledge to eliminate war — made at Washington's request, and, in a way, to Washington —a matter of striking significance.

Again, how often was the ubiquitous Man-in-the-Street heard to comment on the militarism of Dai-Nippon? Most of this was loose talk, little if at all better than sensationalism: the fact remained that it passed current and was mischievous. In the face of this, note what takes place. A Japanese Cabinet credited with being especially "positive" in policy ("stiff," that is; even militaristic) has been among the very first to lend its support to an antiwar plan enunciated by the present Government of the country against which its hostility was allegedly directed.

Nor is there any least question justly to be raised of Tokyo's entire honesty, both in statement and in intent. Japan has carried herself consistently through the post-war years to win and hold the confidence and trust of her sister nations. Her complete and prompt honoring of all her obligations during the decade since the Treaty of Versailles was signed has frequently been spoken of, and deservedly so. None of the laborers in the Geneva vineyard has been earlier among the international vines or has worked there more whole-heartedly.

Those best versed in the problems centering in the Pacific area will most rejoice that the enlarged promise of continuing peace, given by Mr. Kellogg's multilateral treaty proposition, has been so broadened and deepened along the Far Eastern arc of its great circle. It is an oustanding milestone on the path to mightily improved international conditions.

NORTHERN CALIFORNIA BALL TOURNEY ENDS AS ALAMEDA WINS PENNANT

Japanese Wins Architectural Plan Contest

K. Okuba, A Japanese student at the University of Southern California, who is specializing in architecture is receiving congratulations from his many friends today for having won the grand prize of $200 offered recently by the Long Beach Real Estate Company.

Okubo's plan was adjudged the best among hundreds entered in the contest.

More than 50 American architects and students submitted plans, many entrants having several drawings entered in the contest.

SHOWA CLUB DROPS GAME

Oakland Merritts Defeats S. F. Nine By 11 to 5

The local Showa Club which dropped its first game in the Northern California Baseball Tournament at Ewing Field Saturday to the Kwansei Gakuin nine of Japan, lost again Sunday to the Oakland Merritts 11-to 5.

The game started off in the favor of the local boys. Showa maintained a 2-0 edge in the forepart of the game. With defeat partially marked for them, the Merritts came to life and began an unceasing rally to the finish.

Hard hitting was featured by both teams, several three-base hits and a home run adding to the afternoon's attractions. Although the hits were distributed fairly evenly between the two teams the Merritt nine scored more per hit.

OAKLAND	ab	r	h	po	a	e
Mori ss	3	1	2	4	0	0
Yuasa c	3	2	1	4	2	0
Utsumi 2b	4	2	2	1	1	0
Kitamura	4	1	2	8	0	0
Chinn cf	3	1	1	1	1	1
Takesaki 3b	4	1	1	0	3	2
Takagi rf	3	1	1	1	0	0
Shingu, lf	4	1	0	1	0	0
Ochikubo p	4	1	1	1	3	0
Totals	32	11	11	21	10	3

SHOWA	ab	r	h	po	a	e
Hayashi 3b	4	0	0	2	2	1
Nakamoto ss	4	0	0	2	2	0
Hamatake 1b	4	1	1	6	1	0
S. Nanbu 2b	2	0	0	2	1	0
T. Nanbu cf	3	0	0	1	2	0
J. Uyeda rf	3	2	2	0	0	0
Yabe lf	3	0	1	1	0	1
Kanzaki c	2	2	1	6	2	2
H. Uyeda p	3	0	2	1	1	0
Totals	28	5	7	21	11	4

Score By innings:

Oakland—	0 0 0 1 4 4 1	—11
Hits—	1 0 0 1 4 4 0	—11
Showa A.C.—	0 2 1 1 0 0 1	—5
Hits—	0 3 1 2 0 0 1	—7

Summary: Home runs, Hamatake; thre-base hit Mori, Chinn, H. Uyeda. Two base hit, Kanzaki, Yabe, J Uyeda, Utsumi, Kitamura. Struck out by Ochikubo 3, H. Uyeda 6. Bases-on-balls off Ochikubo 1, H. Uyeda 2.

Bay Nine Swamps San Jose Team 13 to 6

The much coveted Jitsugyokai pennant and four silver cups Sunday were won by the fast Alameda Taiiku baseball nine at Ewing Field in the first annual Northern California Japanese base-ball tournament.

Eliminating the aggregation from Florin Saturday, the Alameda men met the San Jose Asahis Sunday afternoon and trounced the visitors from the Rose City 13-6, before a gathering of more than 500 local residents and visitors from outlying districts.

The Alameda-San Jose match was featured by long drives. Three home runs were hit during the afternoon.

The box score:

ALAMEDA	ab	r	h	po	a	e
M. Nakano rf	5	0	1	1	1	0
Kawamura 3b	6	2	2	0	1	0
R. Nakano 1b	4	2	1	13	1	0
R. Towata ss	5	2	2	1	2	0
Ide cf	5	3	3	1	0	0
Hue lf	5	2	3	0	0	0
Hanamura c	4	1	3	7	0	0
J. Towata	5	1	0	3	2	0
Domoto p.	5	0	0	0	2	0
Takekura rf	1	0	0	1	0	0
Totals	45	13	15	27	9	[illegible]

SAN JOSE	ab	r	h	po	a	e
Sakamoto 2b	4	1	0	4	0	1
C. Hinaga ss	5	2	3	0	2	[illegible]
Ikeda cf	5	2	4	1	0	[illegible]
Miura 3b	5	1	4	3	3	[illegible]
Asakura lf, p	5	0	2	2	1	[illegible]
Takasaka 1b	5	0	0	10	1	[illegible]
Nishida c	3	0	0	6	0	[illegible]
Ichishita r, lf	4	0	0	1	0	[illegible]
R. Hinaga p, rf	3	0	1	0	2	[illegible]
Totals	39	6	14	27	9	[illegible]

Score By innings:

Alameda—	1 0 3 0 8 0 0 1 0	—13
Hits—	2 1 4 0 5 0 0 3 5	—18
San Jose—	3 0 0 0 0 0 0 0 3	—6
Hits—	4 0 0 1 2 0 3 4 0	—14

Summary: Home-runs Kawamura, R. Towata, Ikeda; three-base hits, Ikeda Miura, Hue, Hanamura, Kawamura, C. Hinaga; Two-base hits, Hue. Struck out by Domoto 6; by Asakura 6. Base-on-balls off C. Hinaga 2; Asakura 2; Domoto2.

Baseball Results

Saturday's Games

Florin—	1 0 0 1 0 0 2 0 0	—4
Alameda—	3 1 0 4 0 0 1 4 x	—13
Kwansei—	0 0 0 1 0 1 0 2 1	—5
Showa—	0 1 0 0 0 0 2 1 0	—4
Sac'mento—	0 0 0 0 0 0 0 0 0	—0
San Jose—	0 1 0 4 0 5 0 0 x	—10

Sunday Games

Florin—	0 1 0 3 0 0 0 1 2	—7
Sac'mento—	1 1 0 0 0 1 0,0 5	—8
Alameda—	1 0 3 0 8 0 0 1 0	—13
San Jose—	3 0 0 0 0 0 0 0 3	—6
Oakland—	0 0 0 2 3 6 0 x x	—11
Showa—	0 2 1 1 0 0 1 x x	—5

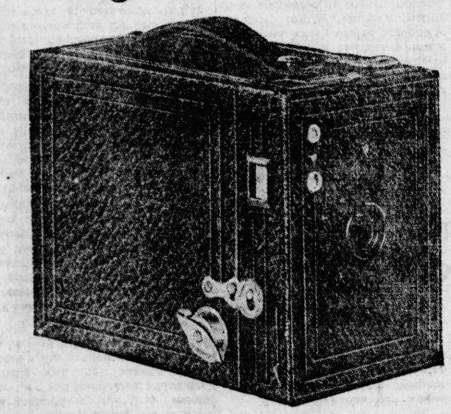
U.S. DIVORCES ON INCREASE

Japan, However, Is Showing Decrease In Number

Divorces are increasing in the United States and decreasing in Japan,—and, extraordinary to state, these opposite tendencies result from similar causes. In the United States the breakdown of religious ideas, of Victorian ideas of propriety, not to speak of the jazzing up of life and flapperism, account for increased divorces. In Japan, on the other hand, the gradual breaking down of the old family system and its rigid requirements, in addition to the growing sense of independence on the part of women, is resulting in fewer and fewer divorces, paradoxical though it may seem.

The Washington authorities have recently issued a voluminous analysis of marriage and divorce statistics, which show conclusively that the divorce rate is twice what it was 40 years ago. Then the rate was 5.5 divorces to every 100 marriages; today there are 15 to every 100 marriages. Thus for one million of population in 1888 there were 470 divorces while today the number is 1540.

Boys and Girls-- Join The Junior Club



HERE IS

An Astounding Offer

WE GIVE YOU AN

EASTMAN

No. 2A 2½x4¼ Roll Film Camera

FREE!

HOW YOU CAN GET THIS CAMERA:

This offer is open to all members of the Junior Club. If you are not already a member, send us your names, addresses, ages and the dates of your birthdays and we will include you among our growing membership.

ALL YOU'LL HAVE TO DO IS

GET TWO NEW 2-MONTHS SUBSCRIPTIONS OR ONE NEW 4-MONTHS SUBSCRIPTION TO THE JAPANESE AMERICAN NEWS WHICH AMOUNTS TO $4.00. Secure either one or two people to sign the coupons below, fill in your name and address, mail or bring in the coupons with $4.00 to our circulation manager, and after verification the FAMOUS EASTMAN CAMERA is yours absolutely free.

Circulation Manager
The Japanese American News
650 Ellis Street,
San Francisco, California.

Dear Sir: Please enter my order for a ( ) months subscription. I have paid $_____, to _____, a Junior Club member.

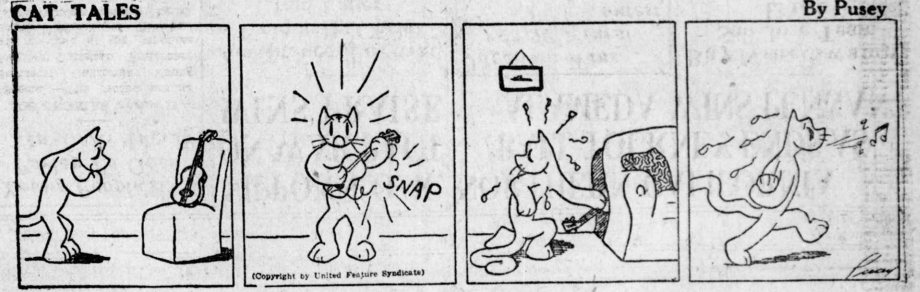
Signed (By Subscriber) _____
Address _____

Order taken by
(Junior Club Member) _____
Address _____

Circulation Manager
The Japanese American News
650 Ellis Street,
San Francisco, California.

Dear Sir: Please enter my order for a ( ) months subscription. I have paid $_____, to _____, a Junior Club member.

Signed (By Subscriber) _____
Address _____

Order taken by
(Junior Club Member) _____
Address _____

CAT TALES By Pusey